令和4年10月3日（月） 東小学校 脱穀体験学習

【コメント欄】

９月の稲刈りからはや半月。「はさがけ」した稲もすっかり乾燥しました。１０月３日（月）は予定通り脱穀を行いました。教育委員会の方々にお手伝いいただきながら、「千歯こき」や「足踏み脱穀機」、「唐箕（とうみ）」といった昔から使われている機械を使用した脱穀と、「電動脱穀機」を使った脱穀を体験しました。

千歯こきは、自分たちの力でわらを必死に引っ張ってもみを外しますが、足踏みや電動の脱穀機は、機械に稲穂を当てるだけで「バチバチバチ」という音と共に、簡単にもみが外れていきました。機械を使うことでかかる時間もかなり短縮されました。機械化でこんなにも作業が効率化されるのだと、身をもって知ることができました。

自分たちのふるさと・美唄の基幹産業である「米作り」を、農家の土屋さんをはじめたくさんの皆さんにご協力をいただきながら体験することができました。

今回脱穀したお米は、精米して後ほど届けていただけることになっています。貴重な体験をさせてもらえたこと、協力していただいた方への感謝の気持ちを忘れずに、じっくり味わっていただきたいと思います。